

平成28年5月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 平成28年5月2日（月）午前9時30分～午前10時40分
- 2 開催場所 本館3階「特別会議室」
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

熊本地震への支援・対応については、各部署でもご協力いただきお礼申し上げます。引き続き危機管理課においては、情報収集のとりまとめをお願いする。

また今晚から4日にかけて、お城まつりが開催される。参加協力いただく職員においては休みの中、大変であるが、事故のないように、特に天候次第で強風によりテントが飛ばされる恐れもあるので、十分注意を払っていただきたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①熊本地震うどん炊き出し支援活動報告について（市長公室長）

4月27日から熊本県益城町へ、うどんの炊き出しに行っていた支援隊メンバーが29日に帰ってきたので、その活動状況を報告する。

（支援活動の状況について報告＝隊長（秘書広報課市民相談室長）ほか）

②地方創生推進交付金について（政策課長）

地方創生推進交付金について、4月20日に地域再生法の一部を改正する法律が施行され、先般県で説明会があったことから、その内容を説明する。

（資料に基づき説明＝政策課副課長）

交付額は事業費の1/2であり、実施計画としての地域再生計画の策定も義務付けされている。申請締切は6月中旬（県へは6/1までに）と秋頃の予定であり、新規事業としての提案も含め、28年度の事業として該当するものの洗い出しが必要である。県との事前調整も必要なことから、政策課に相談いただきたい。

③定住自立圏構想にかかる新規取組等の調査について（政策課長）

次年度からの「第2次瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン」（平成29～33年

度)の策定にあたり、現在の連携事業の見直しや新規事業の追加が必要である。本市を中心市に想定した新規事業の提案や現在実施中の事業に対する考えを出していただきたい。各課からいただいた内容をもとに、市町間で調整のうえ、7月位には事業を確定していきたい。

④職員の身だしなみ等について（市長公室長）

クールビズが始まったが、職員の身だしなみについては、市民の方に不快感を与えないように注意していただきたい。また先日市民の方から職員の名前を名乗らない等の苦情があったが、名札を見える位置につけて、名前を聞かれたときにはしっかり答えるようにしていただきたい。

⑤提案型協働事業によるマップ作成について（生活環境部長）

平成27年度の市提案型協働事業として、中津万象園保勝会と本市産業文化部、教育部と連携して、丸亀城から中津万象園を結ぶ道「お殿さまとお散歩MAP」を作成した。今回2千部を作成し、市観光協会や文化観光課などにも配付しているので、ぜひ活用いただきたい。

⑥市議会6月定例会について（議会事務局長）

5月9日（月）に議会運営委員会を開催し、6月定例会の日程を協議する。日程が決まればお知らせする。

⑦お城まつりの開催について（産業文化部長）

今晚の前夜祭から始まり、5月3日（火）・4日（水）とお城まつりが開催される。応援職員の協力をお願いする。天候が不安視されるが、事故等のないようにしたい。また他の職員もお城まつりに参加いただき、ともに盛り上げていただきたい。

5 副市長から

市議会4月臨時会が4月25日に開催され、正副議長のほか常任委員会の委員も新しく決まった。新体制となる中、新年度の事業で議会との調整が必要なものは、各部長が指示の上、対応をお願いしたい。

昨年のこの時期に、私が育児休業を1か月取得し、その後7月にイクボス宣言もしたところであるが、管理職においては、イクボス宣言について、どこまで意識改革ができているのかチェックをしていただきたい。男性の育児休業取得ばかりが前面に出てきているが、女性職員の育児休業明けについては、育児との両立で大変であり、またその方々によって状況も違うので、各課長においては、一律に対応するのではなく、個別に相談して仕事の割り振りなどの配慮をしていただくなど、実際に子育てに優しい市役所にしていただきたい。

6 教育長から

教育長としての任期4年が経過し、庁議に出席するのは本日が最後になる。

就任当初には、国ではいじめや体罰の問題が社会問題化し、それについて丸亀市では現状把握をして、教育委員会で協議し、全教員に対して方針を伝えたことがあった。その後、国では新しい教育委員会制度ができるなど、教育界にとっては時代の変換期であったように思う。

また、本市では女性職員とランチミーティングをしていろいろな話を聞く中、女性職員が能力を十分発揮できる職場環境が必要であることを感じ、市長、副市長にもお伝えしたことがあった。

教育委員会においては、就任当初に何度も給食の異物混入事件が起り、ご迷惑をおかけしたが、金属探知機を導入し、給食センターでの細かな対応や各学校全体での対応も進めた結果、以後混入事故は起きていない。今後これを続けていくには日々の努力が必要である。

図書館では、開館時間延長の必要性を感じ、昨年度から開館時間の延長を試行的に実施しているが、実績を見ながら今後に向けて考えていきたい。

学校教育では、子どもと直接接する教師の精神的余裕が必要と考え、専門性の高い学校教育サポート室を設置し、各学校が安心して教育委員会に相談できるようにした。今後ともこの体制の充実が子どもの教育や育成につながるという考えで見守っていただきたい。

それから、外国籍の子どもが増えてきたことから、日本語教室を設置し、体制も充実してきたが、子どもが各学校に帰ったときの支援が不十分であり、今年度充実していこうとしているところである。

また、学校と保護者が連携をとれる体制をつくるため、PTA事務局を学校教育課に移したが、今後実質的なところでの連携が必要である

先ほども言ったが、教育界にとっては歴史的な動きがあるので、教育委員会として信念をもって取り組んでいく必要がある。後任の金丸氏に引き継ぎをすることになるが、今まで以上に皆様のご支援、ご協力をお願いしたい。

4年間本当にありがとうございました。

7 モーターボート競走事業管理者から

連休中は5月3日(火)まで、地元選手が出場する安岐真人杯争奪瀬戸の大魔神大賞を開催中であるので、お城まつりの帰りにでも寄っていただきたい。

ボートへの理解も深めてもらうために、まるがめボート場の会議室の利用促進を図っていきたい。庁内で各種会議が行われているが、特に幼稚園や保育所の園長や所長の会、また学校の校長や教頭の会など、市役所の外から車で本庁舎に来られるような会議では、十分な駐車場もあるので、年1回でもボート場の会議室を利用いただきたい。

8 出席状況

(1) 庁議構成者(第5条)

職	氏名	出欠
市長	梶 正 治	○
副市長	徳 田 善 紀	○
教 育 長	中 野 レ イ 子	○
モーターボート 競走事業管理者	大 林 論	○
市長公室長	山 田 理 恵 子	○
総 務 部 長	横 田 拓 也	○
健康福祉部長	窪 田 純 子	○
こども未来部長	大 西 眞	○
生活環境部長	大喜多 章 親	○
都市整備部長	谷 口 信 夫	○
水 道 部 長	北 山 正 善	○
産業文化部長	矢 野 浩 三	○
会 計 管 理 者	佐 岡 人 志	○
教 育 部 長	竹 本 忠 司	○
消 防 長	秋 本 好 政	○
議会事務局長	佐 藤 守	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室秘書広報課長	石 井 克 範
市長公室職員課長	矢 野 律
総務部財務課長	都 築 右 典
市長公室危機管理課長	泉 田 数 佳
市長公室秘書広報課市民相談室長	七 座 武 史
市長公室危機管理課主査	林 弘 樹
産業文化部地籍調査課主査	平 池 直 樹
産業文化部地籍調査課副主任	松 本 敦 志
生活環境部市民活動推進課副主任	伊 藤 傑

(3) 事務局（市長公室政策課）

市長公室政策課長	山 地 幸 夫
市長公室政策課副課長	富 士 川 貴
市長公室政策課総括担当長	志 村 芳 隆